

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

下関市まち・ひと・しごと創生推進計画

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

山口県下関市

### 3 地域再生計画の区域

山口県下関市の全域

### 4 地域再生計画の目標

本市の人口は 1980 年の 325,478 人をピークに一貫して減少が続いており、現在は 268,517 人(2015 年国勢調査結果)と 1945 年の水準にまで落ち込んでいる。国立社会保障・人口問題研究所によると、2040 年には 2015 年比で総人口が約 73% となる見込である。

人口の減少は出生数の減少に加え、交通網の発達で本市の交流拠点としての優位性が失われてきたこと、戦後の経済発展を支えた造船業と水産業が、漁業資源の枯渇や遠洋漁業基地としての優位性の低下、円高等による不況により停滞し、基幹産業が停滞したことが要因の一つであると考えられる。

人口減少・少子高齢化に伴う消費活動の衰退と産業を担う労働力人口の減少は、地域経済の縮小と地域の活力低下を招き、さらに地域経済の縮小と地域の活力低下が、人口減少・少子高齢化を招くという原因となる負のスパイラルをもたらす可能性がある。

これらの課題に対応するため、いのちを大切にし、子どもを産み育てやすい環境を整え自然減少を食い止める。また、定住人口・交流人口(下関に集う人、下関に暮らす人)の増加を図るとともに、地域産業の強化やしごとの確保、地域の力を活かした持続可能な地域社会の実現等を通じて、社会減に歯止めをかけるとともに、人口減少下においても活力を失わないまちづくりを目指す。

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	生産性（市内就業者1人あたり総生産）の向上	7,042千円	7,749千円	基本目標1
	就業率の上昇	54.1%	55%	
イ	交流人口の増加			基本目標2
	観光客数	7,003,448人	10,000,000人	
	宿泊者数	813,646人	1,000,000人	
	純移動率の縮小			
	全数	-0.0039	-0.0020	
	15～29歳	-0.0251	-0.0200	
	20～39歳女性	-0.0191	-0.0100	
ウ	人口の自然増減率の上昇	-7.87	-6.2	基本目標3
	健康寿命の延伸*	平均寿命の延伸（男） - 0.12年（女） 0.067年 健康寿命の延伸（男） - 0.11年（女） 0.43年	平均寿命の延伸を上回る健康寿命の延伸	
	下関市は、安心して子どもを産むことができ、育てやすいまちであると感じている市民の割合の向上	28.45%	50.0%	
エ	「住民自治によるまちづくりの取り組みが進んできた」と	11.68%	16.0%	基本目標4

	感じている市民の割合の向上			
	地域に応じた都市機能が充実し、まちのにぎわいや魅力があると感じている市民の割合の向上	8.06%	15.0%	
	「これからも下関に住み続けたい」と思う市民の割合の向上	84.45%	90%	

※ 「日常生活動作が自立している期間の平均」の延伸

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

5-2のとおり。

### 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

#### ① 事業の名称

下関市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 地域産業の強化、しごとの確保を促進する事業

イ 下関に集う人、下関で暮らす人を増やす事業

ウ いのちを大切に、子どもを産み育てやすい環境を整える事業

エ 地域の力を活かし、持続可能な地域社会をつくる事業

#### ② 事業の内容

ア 地域産業の強化、しごとの確保を促進する事業

生産流通基盤の整備、魅力ある農山村づくり、若者や高齢者・女性等の就職支援、使いやすく災害に強いスマート運営のみなとづくり、生産振興の推進、地域経済牽引事業・新規創業等の支援、第1次産業の担い手の育成・支援等、地域における安定的な雇用機会の増大を図り、農林

水産業や商工業をはじめとする地域産業の強化や仕事の場の確保を促す事業。

#### イ 下関に集う人、下関で暮らす人を増やす事業

にぎわい観光都市づくり、外国人観光客の誘致、人々が憩うみなとづくり、スポーツ活動の推進及び環境の整備・充実、観光資源の充実、人口定住の促進、市街地の魅力向上等、下関に集う人、下関で暮らす人を増やす事業。

#### ウ いのちを大切にし、子どもを産み育てやすい環境を整える事業

すべての子育て家庭を支える環境づくり、子育てと仕事の両立を応援する環境づくり、安心して生活できる環境づくり、子どもたち一人ひとりの生き抜く力の育成、学校・社会全体の教育力の向上、生涯を通じた学ぶ機会の提供、健康づくりの促進等、子どもを産み育てやすい環境を整える事業。

#### エ 地域の力を活かし、持続可能な地域社会をつくる事業

持続可能な都市空間づくり、公共交通機関の整備、消防・防災機能の強化、安全・安心な住環境の整備、公園の整備及び保全、シティプロモーションの推進等、持続可能な社会をつくる事業。

※ なお、詳細は第2期下関市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

#### ③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

#### ④ 寄附の金額の目安

100,000千円（2020年度～2024年度累計）

#### ⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度8月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後、速やかに下関市公式WEB上で公表する。

#### ⑥ 事業実施期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで

### 5-3 その他の事業

該当なし

## 6 計画期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで